

令和5年第6回加西市教育委員会会議録

- 1 開会日時 令和5年6月20日(火) 14時00分
- 2 閉会日時 同日 14時51分
- 3 開催場所 市役所 5F大会議室
- 4 出席者 教育長職務代理 沼澤郁美
委員 楠田初美
委員 中川和之
委員 深田英世

- 5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名
教育部長 千石剛
市参事(新中学校建設担当)兼教育総務課長兼給食係長
伊藤勝
学校教育課長 小坂卓司
こども未来課長 阿木博信
教育委員会課長(未来型児童館担当)
井上英文
生涯学習課長兼市史文化財係長 北島悦乃
総合教育センター所長 工藤憲人
図書館長 伊藤陽子
教育総務課長補佐兼総務係長 松田ちあき
教育総務課(統合中推進員) 吉村靖

民輪教育長が不在につき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定に基づき、沼澤教育委員が職務代理者として、会議の進行を行いました。

地方教育行政組織及び運営に関する法律第14条第3項に定める定足数に達していることを確認し、議事に移ります。

6 付議事項

議案第27号 令和4年度加西市教育委員会点検評価について

7 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8 質問及び討議の内容

議案第 27 号 令和 4 年度加西市教育委員会点検評価について

(市参事兼教育総務課長の説明) 各教育委員の皆様におかれましては、お忙しいところ前回の会議からコメント、評価等についてのご指摘にお時間いただきましてありがとうございます。お手元にある資料には、前回との比較が分かるように赤字で修正部分を明記させていただいています。

点検評価案の 1 ページ目をご覧ください。点検評価につきましては難易度と達成度によるマトリックス評価となっております。16 項目のうち評価の難易度につきましては、A は二つ、B は 14 となっております。一方、達成度につきましては、3 の「目標を超えて達成」が四つ、2 の「ほぼ目標を達成」が九つ、1 の「目標を下回る」が三つとなっております。

個々のシートにつきましては 2 ページからになります。ご指摘いただいた内容等につきましては、各シートの最後の「教育委員評価コメント」という欄に記載しており、それぞれの評価内容の修正があったものを赤字で表記させていただいております。いただいたコメントにつきましてはそのまま掲載させていただくようにしております。そして、シートの修正につきましても最小限の修正に加えさせていただいております。

ただ、マトリックス評価のご指摘があったものについては、事務局で見直ししました。具体的には 6 ページの番号 5 で前回までは達成度 2 であったものが、1 に移動しております。それから、7 ページの番号 6 につきましては、逆に達成度 1 であったものを 2 に変更させていただいております。達成度に合わせて達成度の説明理由につきましても文言を修正させていただいております。

10 ページ番号 9 につきましても、達成度 2 から達成度 3 へ評価の変更をさせていただいております。13 ページ番号 12 でございます。達成度を 2 から 3 へ評価の変更をさせていただいております。評価についての修正を加えましたのは、番号 5、番号 6、番号 9、番号 12 の 4 項目です。

個々の内容につきまして各教育委員から質問的なコメントもいただいております。質問項目につきましては質問の形のままでコメントとして表記しています。また、今日の会議の中で改めて個々のシートについてご質問いただくのもよいかと思ひ、このような形でまとめさせていただいております。

以上、点検評価の修正箇所を中心にご説明をさせていただきました。

教育委員からの意見と市参事兼教育総務課長の回答

- また、7月の点検評価の後に、兵庫教育大学の先生方が評価委員として2人来られるじゃないですか。その先生方が点検評価や教育委員コメント欄を見て、「これはどうなのか一つ聞きたいのですが」というのもあり得ますよね。そうしたときもしかしたら「これは何々なのか」とか、「これはどういうことなのか」とか言われるのと違うのではないかと。そういうことを言われたら、またここを訂正する可能性もあるということですか。

(回答) 7月に予定している評価委員会につきましてですが、当然各評価委員からの質問はございますが、それに関する文言の是正というのはいりません。よほど誤字脱字があれば訂正させていただきますが、最終的に内容に対するご指摘等は評価委員さんのコメントとして載せるようになっていきますので、その時点でシートの記述が大きく変わるというのは基本的にありません。

- 今回の点検評価は取りあえずこれで行くかということで、これを見ながら評価委員の先生方がコメントしてくださるといことになるのですね。分かりました。ということ、私はもう多分出す意見はないと思うのですが、例えば教育委員として「これはこうではないのか」といった意見を出せるのはこの定例委員会が最後の機会ということですね。

(回答) はい。そういうことになります。

- これは初めてのケースなので取りあえずこれで行って、またこれを見ながら評価委員の先生方からアドバイスがあればいただいて、少しずつ年々変えていったら、良いものができていくのではないかと思いますね。

(回答) はい。前回委員であった堀内委員さんは、引き続き評価委員をされることになっています。前回の押田委員さんからのご意見も踏まえてご指摘いただければありがたいと思っています。

- 確認ですが、この点検評価は4年度分であって、もう5年度については4月からスタートしています。当然、この評価をある程度見込んだ上で、新しい事業としてこういう工夫を加えてみようとか、こういうことをやってみようとかというのは進んでいると理解してよろしいですね。

(回答) はい。

- ちょっと細かいことで申し訳ないのですが、15ページ番号14番のところの指標名の

ところの三つ目「歴史文化関連ブログ（HP）の閲覧数」ですが、前は平均閲覧数で書かれていて、2行目の実績のところの令和4年が前回の資料では2,446だったものが、今回1,038に数字がどんと下がっています。ここだけちょっと教えてもらってもよろしいでしょうか。

（回答）根本的なミスがあり申し訳ございません。閲覧数は年間閲覧数として掲載すべきところで、その正しい数は今回の資料の1,038になります。前回の資料の二千四百幾つというのはダブルでカウントしてしまっていた数字であり、それで今回この数字に変更させていただきました。何度も見直していたのですが、前回教育委員さんからいろいろなご意見をいただいた中で、再度いろいろなデータを見直していたところ、表示ミスと重ねてカウントしてしまっただということが判明しましたので、今回修正させていただきました。

9 議決事項

議案第27号 令和4年度加西市教育委員会点検評価について

原案どおり可決

10 報告事項

こども未来課長

まず、令和5年度加西市子ども・子育て会議委員の変更についてご説明させていただきたいと思います。この委員については令和4年7月から令和6年6月までの2か年を任期としていますが、このたび退職等に伴う人事異動でこのうち2名の委員が代わりましたのでご報告させていただきます。まず、お一人目は区分2において、前任河原園長の退職により今年度から公立園代表園長が代わりましたので、今西純子さんに交代となっています。続いて、区分3において、前国田指導員の退職により統括学童指導員が代わりましたので、山本正則さんに代わりました。この2名の変更ということでご報告させていただきます。

2点目に、就職フェアについてご報告させていただきます。お手元に保育士・保育教諭就職フェアのカラーチラシを置かせていただいています。第4回加西市保育士・保育教諭の就職フェアを6月24日午後1時から3時まで、加西市民会館コミュニティセンター3階にて行います。加西市では5つの無料化としてゼロから2歳児の保育料無料化を行っており、その受皿となる保育士の確保は重要な課題となっています。今回、私立小規模保育園・こども園で働いていただく保育士の確保のため、広くチラシを配り人員を確保していきたいという思いで、就職フェアを実施します。このチラシ

はハローワークを初め近隣大学、専門学校、市内スーパー、イオンやホームセンターなどのチラシ配布ボックスにも置かせていただき、2,000枚ほど配布させていただいています。就職フェアでは私立11園の10ブースを設置し、相談者が各私立園の担当者と直接話をしていただけるという取組をしていきたいと思っています。

最後に、泉学童保育園の竣工式についてご報告します。7月15日土曜日10時から竣工式を行いたいと思っております。教育委員の皆さんにもご案内いたしますので、ご参加いただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

教育委員からの意見とこども未来課長の回答

- ・保育士・保育教諭就職フェアのやり方は去年とあまり変わっていないのですか。

(回答) 私は管轄が初めてなのですが、やり方としては変わっていないと思います。

- ・変わっていないのなら、なかなか来てもらえないというのがあるのではないかと思います。

(回答) 昨年は来場者12名で、その中で就職された方は2名でした。もう少し広くということで、近隣市と一緒に行うということも少し考えてはみたのですが、加西市だけでも私立園が11園あり、近隣市町村の私立園となるとかなりの数になるため、それだけの数を一度にするというのは少し困難な部分があるのではないかと思います。本当はどういう形でやるのがいいのかというのは、今後検討が必要だと思います。ただ、できるだけいろいろなところに情報を発信していくのは必要なことだと思いますし、私立園の就職フェアについては今回だけではなく、神戸のいろいろな保育フェアに各園で独自に参加されているところもありますので、そうした支援を行うのも一つかとは思っています。

- ・魅力的なフェアをしないとイケませんね。去年と同じように12人の来場で2人しか就職できないということでは、これはなかなか厳しいですね。

(回答) 保育士はどこでも取り合いになっておりますので。

- ・せっかく独自でアンケートも取っていただいているので、もっとよく対応していかないと思います。私のほうでもこども園の園長さんに話を聞いたところ、入りたいという希望者はこれだけいるのに、保育士がいなくて結局違う園に行ってもらったのだということ結構聞くので、それはどうなのかなと思います。今までこのやり方をしてきて、これでは来てもらえない、これはあかんわというのなら、せっかくネットもあるので例えばネットでもよく調べてみて、一つこういうことをしたらいいのではないかと思います。分散してもいいから検討するより動いてやって

いったほうがいいのではないかと思うのですよね。そうしないと、また同じようなことになってしまうのではないかと思います。

今年はこども園のことを一番心配しているので、私自身も力を入れていろいろと調べて発信というか、この定例会のときにやってみたらいいのではないかということをお伝えしたいと思います。これをやったらいいのではないかということは、やっていかなければいけないと思います。なぜ保育士さんが来てくれないのかというのは、アンケートからもう明確になっているので、このフェアについてもアイデアを出して、これ1回きりではなく、しつこくやっていったほうがいいと思います。一応これは私の意見として申し上げておきます。

- ・ 今日午前中にこども園を訪問して、子どもたちに対する先生方の指導の様子をみさせていただきました。子どもたちと本当にしっかりと向き合って、顔色というか子どもの目をしっかりと見て指導されているということで安心したのですが、保護者の方の風潮として、子どもさんを園に預けたら預けっ放しという言い方はおかしいかもしれませんが、当然仕事をされているわけで時間ぎりぎりにお迎えに来られるということで、家庭での親子の触れ合いの時間というのは確保しにくくなってきているというのを感じました。それから、加西は三世代が住む田舎ではありながら、おじいちゃん、おばあちゃんのお迎えがどんどん減ってきていて、なかなか昔ほど祖父母との関係がうまく機能していないということも感じました。

そうしたことから、保育士の先生方は本当に大変で、結構きつい職場だと思うのです。だからこそ、いろいろな手当や勤務時間、例えば今日訪問した公立園では早朝保育や預かりの最後の時間などはその2時間だけという短時間勤務ではなかなか働いてくださる方がいないので、早朝の方には午後の途中までとか、午前の昼前から午後少しおそめまでとかいうような勤務時間で勤められるようなシステムにして、そういった採用の仕方も含めてしっかりと考えていかなければならないと思います。私も学校出身なので、小・中学校の教員不足というのはずっと言われていますし、ブラックな職場という話もあります。本当に未来ある子どもたちと明るく接していただける方を一人でも多く確保してほしいですので、こういう就職フェアを工夫して行っていただくことはとてもありがたいと思います。ただ、去年は12人中2人でしたので、もう少し加西市に就職してくださる方が増えたらなと思っています。ぜひよろしくをお願いします。

生涯学習課長兼市史文化財係長

市民教養講座パソコン教室についてご報告させていただきます。これまで生涯学習課では市民教養講座でデジタルデバイド対策として、高齢者向けスマートフォン体験講座の開催など、市民ニーズに応えることや幅広い年代の利用を目指していろいろな

講座を企画してまいりました。そうした中でパソコン教室については、パソコンの調達ができないといった理由で実現ができませんでした。しかし、昨年度 STEAM ラボとして公民館にパソコンが整備されましたので、今回初めてパソコン教室を開催する運びとなりました。

プロの講師からワードやエクセルを中心としたパソコン操作の基礎を学んでいただける講座として企画しているもので、仕事でパソコンを使うためワードやエクセルを学びたい方、今は仕事を離れているが、育児が落ち着いてから働けるようにもう一度勉強をしておきたいという方などにお勧めの講座として今回募集をいたしました。6月に1回、7月に2回開催する予定で、定員5名のうち生涯学習課の講座としては珍しく40代の方から2名ご応募がありました。他に50代1名、60代1名、70代1名にご応募いただいております。新しい年代層の方にもご参加いただいております。以前よりパソコン講座はないのですかというお声はあったのですが、このたびパソコンの設置がされ、講師さんも見つかったため、開催する運びとなりました。開催状況を検証しながら、今後も市民のニーズに応えられる、求められる講座につなげていきたいと思っております。

続いて、STEAM ラボの活用状況について報告いたします。昨年度から公民館に STEAM ラボとして様々な機器を設置しておりますが、公民館職員が操作方法等に慣れるための取組をしております。STEAM ラボを使ってどんなことができるのかということを経験し学び、今後の講座の企画につなげていくために、まず公民館の職員連絡会の開催方法を変えました。今まで対面で行っていた連絡会を5月から対面ではなくそれぞれの公民館のラボを使ってとオンラインで行っております。今後も現場の職員が学んでいけるような取組を行っていきたく思っています。

また、各4公民館で実施しているかしの木学園、シルバーカレッジですが、自分の所属している公民館以外の講座も聞いてみたいというお声を受けまして、他の公民館の講座を聞けるように生配信を行いました。これまで1回生配信を行わせていただき、善防公民館の講座を南部公民館でお一人、北部公民館でお一人の方がオンラインで受講されました。全ての講座をオンラインで中継できるわけではないのですが、都合がつく限りそういう方法で市民の方に配信していくようにしたいと思っております。

最後に、公民館職員の研修についてご報告します。昨年、公民館のあり方検討委員会において、公民館の活性化を図るためには職員の資質向上が必要だということで、職員研修への取組が短期目標、中長期目標に含められました。今年6月から9月までの間に4回の職員向け講座を実施します。愛される公民館を目指してということで、一般社団法人明石コミュニティ創造協会の方を講師にお迎えして開催することにしており、なるべく職員全員に受けてもらえるように企画を決めております。このように研修を実施して資質向上に努めてまいりたいと思っております。

教育委員からの意見

- ・いろいろと取り組んでくださっていることがよく分かりました。とてもいいことなのでよろしく願いいたします。

総合教育センター所長

令和5年度加西市教職員教育講演会についてご報告いたします。教育講演会は年に1回、こども園教諭、小・中・特別支援学校教職員を含む全教職員が受講する研修です。これまでは道德教育、子どものネット社会、食育、不登校など全校種に共通する内容で開催をしてきました。今年度は岡山大学教育推進機構の中山准教授をお迎えし、「非認知能力の育成～人間だからこそ求められる役割がある～」をテーマに、点数化することのできない人間力である非認知能力の育成についてご講演していただきます。

以前、現学習指導要領を中心になって作成されている方の研修を受けたとき、急激なAI進化の時代だからこそ、改めて求められているのは「人間の強み」であるという考えにたどり着き、その考えで学習指導要領は作成されており、学習指導要領ではICT機器に重きを置くわけではなく、これまでも求められてきた「人間の強み」の育成をこれまで以上に目指しているという話でした。ただ、それが伝言ゲームのように、学校現場に下りる頃にはICT機器に意識が行ってしまい、学校現場では我々の狙いや考えと変わってしまう状況が起きているという話は印象的でした。今回の研修は、まさに目的と手段を改めて考える機会になればと考えております。講演会は市民会館文化ホールで7月24日月曜日13時30分から開始し、質疑応答を含め15時30分に終了する予定です。教育委員の皆様におかれましてはお忙しいとは存じますが、ぜひご出席いただければと考えております。よろしく申し上げます。

図書館長

まず、図書館協議会委員の公募についてご報告いたします。加西市図書館の協議会委員の任期は2年間となっており、令和5年8月31日で任期満了となることに伴い、一般の方から広く募集を行います。加西市立図書館設置条例第5条において、図書館に図書館協議会を置くこと、協議会は委員10名以内で組織し、学校教育及び社会教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命すると定められております。今回その中の学識経験者のうち1名を一般の方から募集したいと考えています。任期は令和5年9月1日から令和7年8月31日までの2年間です。受付期間は6月15日から30日で、応募用紙に必要事項を記入の上、図書館まで送付または持参していただくか、ウェブの応募フォームからも申込みを受け付けております。

続きまして、令和5年度加西市立図書館夏休みキッズイベントについてご報告いた

します。図書館では夏休み期間中に様々なイベントを計画しております。主なものは以下のとおりです。

一つ目は調べる学習ワークショップ「自由研究に役だつ！調べる学習の手ほどき」です。これは図書館を使った調べる学習コンクールを主催する公益財団法人図書館振興財団の講師紹介制度を利用し、調べる学習の専門家に講師を依頼して開催いたします。この調べる学習についてのワークショップを加西市立図書館で行うのは、今回が初めてです。小学校4年生から6年生を対象とし、7月16日13時半から開催いたします。定員は先着20名で、申込みは7月1日から図書館ホームページよりウェブ申込みのみとなっています。

二つ目は「みんなでとしょかん水族館を作ろう」と題し、画用紙や廃材に絵の具でいろいろな海の生き物を描いて、大きな水族館を完成させるものです。小学生を対象に7月17日13時から開催いたします。定員は先着30名で、申込みは7月2日10時から図書館ホームページよりウェブ申込みのみとなっています。完成した作品は8月11日まで図書館キッズコーナーおはなしの部屋に展示する予定です。

三つ目は親子で楽しもうキッズ工作「ころころビー玉コースターを作ろう」で、段ボールを組み合わせたコースを作り、ビー玉を転がして遊べる作品を作るというものです。小学生親子を対象に7月29日10時から開催いたします。定員は先着20組で、申込みは7月8日10時から図書館ホームページのウェブ申込みのみとなっています。

四つ目は夏休みポスター制作ワークショップ「楽しくポスターを描いていこう」です。これは昨年大変好評でしたので、今年も開催をいたします。小学校3年生から6年生を対象に7月30日10時半からです。定員は先着10名で、申込みは7月16日10時から図書館ホームページよりウェブでの申込みのみとなります。

以上の紹介いたしましたイベント以外にも多くのイベントを計画しておりますので、夏休みにはぜひ図書館に足を運んでいただきたいと思います。

続きまして、図書館内の照明LED化工事についてご報告いたします。省エネ脱炭素及び照度の確保のため、照明のLED化を行います。昨年度に設計を実施し、今年度の改修工事を計画してきました。このたび入札も終わり業者が決定いたしましたので、工事に着手いたします。現在は工事に向け業者の方に調査を行っていただいております。7月より本格的に館内の工事に入ります。工事中に図書館は休館しませんが、作業を行っている付近への立入りについては、コーンやベルトインポールなどを置いて一時的に制限をかけさせていただきます。探している本が立入り制限区域にある場合、お近くのスタッフに声をかけていただければ本を取りにまいります。工事終了は9月28日を予定しております。

教育委員からの意見と図書館長の回答

- ・まず、図書館評議会委員とはどのような仕事をされているのですか。

(回答) 年2回協議会に集まっていただきます。年度の頭には、図書館から1年間の事業計画の話をし、年度末には実績報告を行います。また、昨年度ではスマート図書館事業を行いましたので、それについてのご説明もさせていただきました。あと、何か市民のご意見が耳に入れば、委員さんのほうから図書館をこういうふうにしたらいいのではないかとといったご意見を頂戴しまして、図書館でできることでしたらなるべくそのように対応できるよう準備を進めていきます。
- ・委員さんの発言は重きを置かれているのですか。

(回答) そうだなというご意見を頂戴しましたら、こちらのほうでできる限りのことは対応させていただいております。
- ・今、協議会委員は何名いらっしゃるのですか。

(回答) 今は10名です。
- ・そのうち1名が不足ということですか。

(回答) 不足というより8月31日に任期が終了することに伴い、また新しい方をお願いしようということです。次の任期は2年間なのですが、もちろん委員の中には継続して委員を務めていただく方もありますし、各団体から推薦していただく方や図書館のほうでお願いする方等もあります。しかし、図書館を利用させていただいている一般の方からもご意見をいただければということで、今回1名を募集させていただいています。
- ・1名募集ということですが、多数応募があった場合はどのようにされるのですか。

(回答) 資料にある募集の用紙に手書きで書いていただいてもいいですし、パソコンでウェブの応募フォームに記入し、申し込んでいただいてもどちらでもいいのですが、こちらで応募動機等を拝見し検討させていただいて、決定したいと思っております。
- ・面接はされないんでしょうか。

(回答) 今のところはいたしません。
- ・応募の動機はどのようにも書けますので、もしおかしいなと思う点があったり、応募が多数であったりすれば、面接があってもいいのではないかなと思いますがいかがでしょうか。

(回答) 今後は、面接も検討したいと思います。

・確認ですが、先ほどの説明で図書館協議会委員は学識者の中から1名を募集すると言われていましたが、学識者だけなんですか。

(回答) 学校教育関係の方、社会教育関係の方、家庭教育に関係する活動をされている方と学識経験者という四つの区分を設けさせていただいているのですが、その中でも学識経験者の中の1枠を一般公募させていただきます。

・今回は学識者の枠で1人募集ということですね。

(回答) 実際は学識経験者というわけではないかもしれませんが、設置条例では各区分の中から任命することになっています。学識経験者の枠の中の1名を募集させていただきます。

・委員がみんな学識者だったら図書館の運営か何かでも、絶対一つのこだわりだけでやってもらうようになってしまうので、もっと多様性を持ってするというのなら、学識などいろいろ関係なしでやったらいいのではないかと思ったのです。今回の募集する1人は学識経験者ということですね。

(回答) 今回募集する委員さんはほかの区分に入れづらいので学識経験者という枠の中で取っているだけです。学識経験者でなく、一般の方が応募していただいても大丈夫です。

・多様性を持ってやるというのなら、一つの職業だけではなくいろいろな立場の方から意見を取り入れないといけないものだと思いますので、よろしくお願ひします。

・機械的なことなのですが、応募用紙についてです。多分応募されるのは市内の方がほとんどかとは思いますが、市外に住所があって市内に在勤している方も図書館利用者の中にはいらっしゃるの、市外の方についてはどこにお勤めかということも書けるようにしたほうがいいかと思います。もう募集は始まっているので、来年から変えていただければいいと思います。

(回答) 分かりました。

・夏休みキッズイベントですが、子どもたちはいろいろな夏休みの過ごし方を思うので、こういうふういろいろな講座を用意していただくということはとてもありがたいことだと思います。例えばこのチラシは小学校でも配っているのですか。それとも今からですか。

(回答) としょかん水族館やビー玉コースターのキッズ工作の分は配っていたかと思

いますが、調べる学習ワークショップのほうはまだだと思えます。

- ・当然ホームページの告知もあると思えますし、これから配られるということで大丈夫です。子どもたちが持つ興味に対して、夏休みに挑戦できるいろいろなイベントがあるというのはありがたいことだと思えました。

1 1 協議事項

なし

1 2 教育委員の提案

なし

1 3 今後の予定について

- ・令和5年第7回定例教育委員会 7月13日(木) 14:00～市民会館3階小ホール
 - ・令和5年第8回定例教育委員会 8月21日(月) 14:00～1階多目的ホール
- 8月定例会の後には、総合教育会議が予定されています。

1 4 その他

- ・前民輪教育長が6月16日付で市長、副市長と一緒に退任されました。前教育長は民間出身の女性教育長ということで今までになかった雰囲気を持ち込んでくださったと思います。また、本当に今の子どもたちにこういうことをしたらいいのではないか、ああいうことをしたらというふうにいろいろなアイデアを出していただいたという点で、その功績は非常に大きかったと思っています。

市長が代わり、今後議会などでは新しい教育長の選任などが当然行われます。どなたになるかは分かりませんが、教育委員会というはある程度独立した組織ですし、子どもたちの教育や社会生涯教育を継続して発展させていくという役目があります。多分、新しい教育長もその辺りは尊重してくださると思いますが、教育長が不在であっても教育活動は止まらないようきちんと継続するように、事務局の皆さんからは学校園や公民館の皆さんにお伝えいただくようお願いします。また、我々教育委員としても市民のための教育がこれからもしっかりと継続されていくよう望んでおり、当然そのための力添えはさせていただきますので、よろしく願いいたします。

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

令和5年6月20日

出席者
(出席者署名)